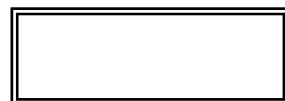


フィールド・ミュージアム京都の構成

<イメージ図>



=トップページで表示されるメニュー

キーワード検索

人名・寺と神社・事項一覧
全1,038件

人名
(562件)

寺と神社
(384件)

事項
(92件)

京都市史跡地図
全324枚

京都市歴史資料館情報提供システム 「フィールド・ミュージアム京都」

京都の歴史を延べ2445件の事項と324枚の地図で網羅

京都の歴史年表
(都市のすがた)(文化のながれ)
年表: 合計349件の出来事
詳細解説: 合計60件

京都のいしぶみ(史跡石標・道標)
データベース
998件

(都市のすがた)

年表: 169件の出来事 詳細解説: 30件

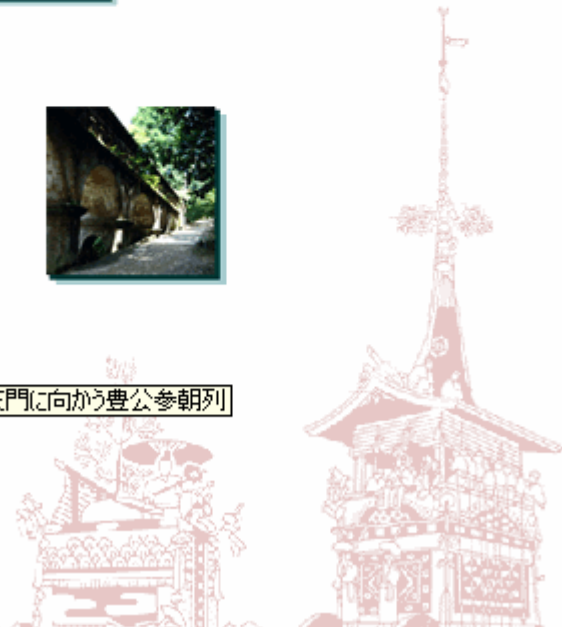
(文化のながれ)

年表: 180件の出来事 詳細解説: 30件

トップページ

[フィールド・ミュージアム京都](#) [地図から探す](#) [一覧から探す](#) [いしぶみを探す](#) [年表と解説シートを見る](#) [京都市歴史資料館](#)

[フィールド・ミュージアム京都とは](#) [更新履歴](#) [サイトマップ](#) [検索](#)



京都市歴史資料館 情報提供システム

フィールド・ミュージアム京都

平安神宮応天門に向かう豊公参朝列

京都市史跡地図の画面イメージ

[トップページへ](#) [京都市史跡地図](#) [一覧から探す](#) [いしづみを探す](#) [年表と解説シートを見る](#) [京都市歴史資料館](#)

[検索](#)

全
域

北
区

上
京
区

左
京
区

中
京
区

東
山
区

山
科
区

下
京
区

南
区

右
京
区

西
京
区

伏
見
区

市
外

史跡名をポイントすると地図上に所在地を表示、
クリックすると詳細データのページを開きます。

- ・ 和気亀亭宅跡
- ・ 仁阿弥高橋道八宅
- ・ 清水焼発祥地五条坂
- ・ 翠紅館跡
- ・ 六道の辻
- ・ 小野篁卿旧跡
- ・ 六道の辻
- ・ たばこ製造工場発祥地
- ・ 竹内栖鳳邸跡
- ・ 竹久夢二寓居の跡
- ・ 平氏六波羅第・六波羅探題府址
- ・ 佐藤継信・忠信塚
- ・ 小松谷御坊旧跡
- ・ 孝明天皇御胞衣埋納所
- ・ 円光大師旧跡
- ・ 祇園・東大谷・知恩院【道標】
- ・ 清水寺道【道標】
- ・ 大谷・鳥部野【道標】
- ・ 大谷道【道標】
- ・ 成就院【道標】

Page 1/2

© 2004 ZENRIN CO.,LTD.(Z04*-第***号)

人名・寺と神社・事項一覧の画面イメージ

[トップページへ](#) [地図から探す](#) [人名・寺社・事項一覧](#) [いしづみを探す](#) [年表と解説シートを見る](#) [京都市歴史資料館](#)

[人名一覧](#) [寺と神社一覧](#) [事項一覧](#)

人名一覧

あかさたなはまやらわ

源義経

源義経

源経基

源高房

源高明

源師時

源俊頼

源順

源仲国

源通具

源満仲

源融

源頼義

源頼光

源頼政

宮崎友禅

宮道弥益

宮道列子

宮本武蔵

明恵

源義経

- 常盤御前就捕処 HU113
- 誕生井 KI001
- 胞衣塚 KI002
- 産湯の跡 KI009
- 鬼一法眼基所 SA001
- 首途の井 UK022
- 名水鞍馬寺息つぎの水 文化史14

「京都のいしぶみ」データベースの画面イメージ

[トップページへ](#)
[地図から探す](#)
[一覧から探す](#)
[いしぶみデータベース](#)
[年表と解説シートを見る](#)
[京都市歴史資料館](#)

[全件一覧](#)
[地域別一覧](#)
[テーマ別一覧](#)

全件一覧

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	
え	け	せ	て	ね	へ	め		れ	
お	こ	そ	と	の	ほ	も		ろ	

- ・岩倉具視幽棲旧宅
- ・岩倉陵・実相院宮基参道【道標】
- ・石田杜
- ・岩屋寺【道標】

う

- ・上田秋成翁終焉地
- ・魚市場遺跡碑
- ・牛尾山【道標】
- ・牛尾山道【道標】
- ・宇治道【道標】
- ・牛若丸胞衣塚
- ・牛若丸首途の井
- ・牛若丸誕生井
- ・歌の中山清閑寺
- ・梅田雲浜先生旧蹟

牛若丸誕生井

KI001

うしかまるたんじょうい




牛若丸は源義経(1159～89)の幼名。この地に父源義朝(1123～60)の別業があり母常盤御前が住したので、誕生時にこの井水を産湯に汲んだという伝説がある。この付近には義経母子にまつわる多くの伝説が残る。この石標は牛若丸誕生井を示すものである。なお、建立者の上野家は、義朝に仕えたという伝承をもつ旧家である。

「京都の歴史年表」の画面イメージ

[トップページへ](#)
[地図から探す](#)
[一覧から探す](#)
[いしづみを探す](#)
[年表・解説シート](#)
[京都市歴史資料館](#)

[年表 都市のすがた](#)
[年表 文化のながれ](#)
[解説シート](#)
[都市のかたちの変遷](#)
[文化のながれ概説](#)

[検索](#)

京都の歴史年表 都市のすがた

平安時代	貞観4(862)年	このころの朱雀大路は、昼間は牛馬の放し飼いの場となり、夜間は盗賊が出没した。	
	貞観5(863)年5月	朝廷が 神泉苑 で御霊会を催し、早良親王(崇道天皇)らの霊をまつ。疫病をもたらす怨霊を鎮める都市の祭礼としての御霊会の初見。	
	元慶3(879)年9月	九条防門通の東にあった鴨川辛(唐)橋が焼ける。	
	天徳4(960)年9月	初めて内裏が焼失した。この後内裏の焼失が相次ぎ、公卿の邸宅が天皇の居所として用いられることが多くなった。これを里内裏とよぶ。	
	天禄元(970)年6月	はじめて祇園御霊会(祇園祭)が官祭として行われた。	
	天元3(980)年7月	大風により 羅城門 が倒壊し、以後、再建されなかった。	
	天元5(982)年10月	慶滋保胤が「池亭記」を著し、右京の衰退と左京北部の繁栄を記録した。	
	永延2(988)年11月	「京都」が地名として用いられた。	
	正暦4(993)年	「天下疫癘」と呼ばれる疫病により、多くの人々が死んだ。	
	承暦元(1077)年12月	白河(現左京区岡崎)に法勝寺が創建される。いわゆる「 六勝寺 」の初めで、これ以後、白河地域に多くの寺院・院御所が建てられた。4年後、法勝寺に高さ81メートル(推定)の八角九重塔が建立される。	
応徳3(1086)年7月	白河上皇が 鳥羽離宮 を造営、周辺には寺院・院御所が建てられ、多くの貴族・官人が参加した。		